

## 令和3年第6回産業建設常任委員会 要点記録

開閉会日時	令和3年5月26日（水曜日）			開会	10:00	会議場所	別海町議会 委員会室2・3		
				閉会	11:51				
委員の出欠	3番	田村 秀男	出席	4番	小椋 哲也	出席	8番	松壽 孝雄	出席
	12番	松原 政勝	出席	13番	中村 忠士	出席			
出席説明員	産業 振興部	産業振興部長		産業振興部次長兼水産みどり課長		農政課長		商工観光課長	
		門脇 芳則	出席	佐々木栄典	出席	小野 武史	出席	田畑 直樹	出席
		農政課主幹		商工観光課主幹		水産みどり主幹		商工観光課主査	
		上田 健一	出席	岩口 裕昭	出席	大坂 恒夫	出席	武田 妙子	出席
		農政課主査		農政課主査		水産みどり課主査			
		武田 文吉	出席	寺澤 淳司	出席	古里 達也	出席		
	建設 水道部	建設水道部長		管理課長		事業課長		建築住宅課長	
		伊藤 一成	出席	松田 勝広	出席	外石 昭博	出席	川畑 智明	出席
		上下水道課長		上下水道課技術長		管理課主幹		建築住宅課技術主幹	
		谷村 将志	出席	袴田 充輝	出席	前道 陽司	出席	山岸 英一	欠席
		事業課主幹		事業課主幹		上下水道課主幹		管理課主査	
		廣島 静治	出席	佐竹 和仁	出席	福原 仁史	出席	木村 洋平	出席
		建築住宅課主査		建築住宅課主査		事業課主査		上下水道課主査	
	篠田 敬介	出席	大西 廣和	出席	板垣 正博	出席	植松 拓也	出席	
	農業 委員会	農業委員会事務局長		農業委員会主幹		農業委員会主査			
		内山 宏	欠席	・木 直人	欠席	山下 真弘	欠席		
	委員外の出席	議長	西原 浩				合計	1名	
	事務局職員	局長	小島 実	主幹	入田 浩明		合計	2名	
傍聴者数	一般	0名	報道関係者	0名		合計	0名		

### 会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 8番 松壽	10:00 開会 出席委員5名、会期1日
委員長 8番 松壽	挨拶
	【建設水道部所管事務調査】
建設水道部長 伊藤	挨拶、各案件の説明方法について説明
委員長 8番 松壽	議事1 所管事務調査について
	（2）公共施設の建設・更新計画について
事業課長 外石	・資料により説明
建築住宅課長 川畑	
上下水道課長 谷村	
委員長 8番 松壽	・質疑
委員 3番 田村	・耐震改修促進計画については、計画に基づき診断と改修を進めると思うが、計画が終わった段階で、未診断・未改修の住宅はどのくらい残る予想なのか。
建築住宅課長 川畑	・耐震の基準が変更され、昭和56年以前に建てられた住宅は耐震性がないと判断されることになるが、耐震診断しないとわからない。
委員 3番 田村	・昭和56年以前の住戸は何戸あるか。
建築住宅課長 川畑	・計画時は、2, 478戸です。
委員 3番 田村	・何戸診断及び改修済みか。
建築住宅課長 川畑	・補助金を活用し診断したのは2件です。

## 令和3年第6回産業建設常任委員会 要点記録

委員	3番	田村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和56年以前の住戸が2,478戸あり、2件の診断しかしていないということだが、何戸診断し何戸改修して2,478戸がどうなったのか。</li> </ul>
建築住宅課長		川畑	
委員	3番	田村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和56年以前の住戸数について、計画当初は2,478戸で令和3年現在で2,155戸。本人の除却等により減少したと思われる。</li> <li>補助金の内訳は、耐震診断2件、耐震設計1件、改修1件、建替1件の計5件。</li> <li>・理解できない。</li> <li>毎年300万の事業費で進めているが、今まで5件しか活用されていないという理解でいいのか。</li> <li>2,000戸以上残っている住宅があるが、計画は将来的にもずっと続けていかなければならないということか。</li> </ul>
建築住宅課長		川畑	
委員	4番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震改修につきましては、基本的に所有者が行うのが原則である。</li> <li>今後についても、HP、SNS、広報、事業者向けの冊子等で補助金をPRしながらやっていく。</li> <li>耐震促進計画については、今年の3月に国と道が計画期間を延長したので、町も計画延長し対策を進めていきたいと考えている。</li> </ul>
建築住宅課長		川畑	
委員	8番	松壽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者の任意なので、結果は把握できないということで理解した。</li> <li>今年PRした結果、大幅に申請が増加した時に補助金は対応できるのか。</li> <li>・国や道の補助金の関係もあり難しい。</li> <li>・他に何かあるか。</li> </ul>
委員長		松壽	
一同			なし
委員	8番	松壽	<ul style="list-style-type: none"> <li>（1）第7次別海町総合計画第3次実施計画について</li> <li>・資料により説明</li> </ul>
事業課長		外石	
管理課長		松田	
建築住宅課長		川畑	
上下水道課長		谷村	
委員	8番	松壽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質疑</li> <li>・公営企業会計システムなんですけど、システム改修に100万円程度かかっています。</li> <li>システムの使用料等に800万程度予算計上しているが、システムの更新は1回やればいいが、使用料は毎年負担しなければならないのか。</li> <li>また、地方債を充てているが、地方債に交付税措置はあるのか。</li> <li>7次計画書は600万円程度になっているが他に何かあるのか。</li> </ul>
委員	3番	田村	
			10:36 休憩
			10:45 再開
上下水道課長		谷村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料については毎年かかってきまして、起債については5年間対象になっている。</li> <li>資料に記載している800万につきましては、入力ミスとなりまして訂正させていただきたい。</li> <li>事業費が672万1千円、財源内訳が地方債670万円、一般財源2万1千円です。</li> <li>・金額はわかりました。</li> <li>使用料は毎年かかるのか、また、交付税措置はあるのか。</li> <li>R3以降はシステム使用料が計上されていない。</li> <li>・システム使用料ですが、5年間は交付税の対象となりますので、事業として計上しているが、5年以降は経常事業として取り扱う。</li> </ul>
委員	3番	田村	
上下水道課長		谷村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の説明はわからない。</li> <li>令和3年度に672万ですね。</li> <li>令和4年度以降の事業にはでてこないがどうなっているのか。</li> <li>・システム使用料につきましては、交付税の対象となってるので、R3に5年分を一括払いする。</li> </ul>
委員	3番	田村	
上下水道主幹		福原	

# 令和3年第6回産業建設常任委員会 要点記録

委員	3番	田村
上下水道主幹		福原
委員	3番	田村
上下水道主幹		福原
委員	13番	中村
建築住宅課長		川畑
委員	3番	田村
建築住宅課長		川畑
委員	3番	田村
建築住宅課長		川畑
委員長	8番	松壽
委員長	8番	松壽
産業振興部長		門脇
委員長	8番	松壽
農政課長		小野
水産みどり課長		佐々木
商工観光課長		田畑
委員長	8番	松壽
委員	3番	田村
水産みどり課長		佐々木
委員	12番	松原
産業振興部長		門脇
委員	3番	田村

- ・事業費は5年間分の事業費ということで、交付税は5年間毎年入るのか。
- ・交付税も一括となる。起債で借りた分については、交付税措置となる。
- ・起債の償還に応じ、交付税が措置されるということでしょうか。
- ・そのとおりです。
- ・空き家対策について、不良住宅の除却補助について5件計画していますが、調査して不良住宅の除却対象になる戸数も把握していると思うが、該当する戸数は。予算が年々減っていくが、どのような計画になっているか。
- ・計画策定時において空き家と思われるのは109件。外観目視調査において、危険と思われる家は9戸あるが、実際は立ち入り調査しなければわからない。調査以降は5戸に減っている。R4とR5の計画は、15戸と想定し、1年3戸の5年間で計画している。
- ・耐震改修補助の対象は15戸となっているが、今まで活用されたのが2戸ということで、計画と相当乖離していると思うが理由を。
- ・R2については、活用予定があったがコロナの影響により取りやめた案件もある。耐震診断を予定しているとアンケート調査により15戸と想定している。
- ・今まではPR不足だったが、R3以降は5件の需要が確実にあるから計画し、国や道からの補助金を活用し事業を進めるとのことでしょうか。
- ・アンケート調査により計画していることもあり、確実にということではないが、活用していただけるようにPRに努めたい。

建設水道部                      11:05 終了 休憩

11:13再開      委員長挨拶  
【産業振興部所管事務調査】

挨拶及び概要説明  
議事1 所管事務調査について

(1) 第7次別海町総合計画第3次実施計画について

- ・資料により説明
- 9月18・19日で産業祭を計画しているが、コロナの影響により全国的にイベントを自粛している傾向にあることから、開催については現時点では難しい。管内における同様のイベントの動向を踏まえ、今後の実行委員会で協議し決定する。
- ・質疑
- ・水産の2次飼育は走古丹と別海漁港でやっているけど尾岱沼はやらないのか。予算委員会では尾岱沼は手をあげなかったということだが。
- ・今回の飼育に関しては、別海漁協の要望があって事業化した。野付漁協も海中飼育はやっているの、来年度に向けて協議する。
- ・別海町も管内増協の一員だから、2次飼育とか管内増協でどのように話されているのか教えてほしい。管内増協で2次飼育についての協議がなされているのか。
- ・4年連続の不漁で危機感を持っている。原因がはっきりしない中でなにをすればよいか難しいところでもある。結果も現状ではわからないが、何かやらなければということをやっている。会議も開催できていないのでうまく話し合いは進んでいない状況ではあるが、皆さん危機感共有しているという状況。
- ・全体的なことを聞きたい。コロナの影響や光ファイバ整備等もあり、第7次別海町総合計画の基本計画を見直す

## 令和3年第6回産業建設常任委員会 要点記録

	<p>必要があると思うが担当はどうかんがえているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所管事務ではないので答えられない。</li> <li>・河畔林整備事業については、植林候補地の調査測量のようだが、R4以降については予定されていないが、R3に調査測量してどのようにつながっていくのか。</li> <li>・河畔林整備事業について、R4以降は植林していく。</li> </ul>
産業振興部長 門脇	
委員 13番 中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町の計画には記載していないが、中山間事業として実施予定。</li> <li>・中山間事業自体が縮小等されていく予定と聞いているが、植林予定についての計画はどうなっている。</li> </ul>
水産みどり課主査 古里	
委員 13番 中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後についてはこれから検討することになる。</li> <li>・中山間集落全体で植林を実施している。</li> </ul>
水産みどり課主査 古里	
農政課長 小野	<p>全体予算を見ながら調整していきたいと考えているが、なるべく減らさないよう調整するつもりだが、決定権は中山間集落になるので、現時点で明確には答えられない。</p> <p>(2) ふるさと交流館の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備状況の説明</li> <li>・営業許可関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>公衆浴場法の営業申請、温泉利用許可申請 5月19日許可</li> </ul> </li> <li>・水質汚濁法関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>根室振興局へ申請済(4月23日)</li> </ul> </li> <li>・防火対象物の使用開始届 5月11日許可</li> <li>・施設の改修状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>男女サウナへのテレビ設置</li> <li>男女浴室ガラス清掃(業務委託により実施)</li> <li>備品清掃(布ソファー、絨毯等)</li> </ul> </li> <li>・6月上旬を見込んでオープン予定だがコロナにより変更もある。</li> <li>・状況については、5月21日から新聞、HP、SNS等により町民へ周知済</li> <li>・今後の予定 <ul style="list-style-type: none"> <li>機械設備改修(ボイラー、熱交換器、各種ポンプ、受水槽)</li> <li>予算については、6月定例会で補正する予定。</li> </ul> </li> <li>・質疑なし</li> </ul>
委員長 8番 松壽	
商工観光課主幹 岩口	
委員長 8番 松壽	<p>議事2 その他</p> <p>(1) 緊急事態宣言に係る町内事業者等への影響について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店の時短営業や休業要請に対し、北海道においては、協力事業者に1日2万5千円から7万5千円で16日間で40万から120万円の支援金を給付予定。</li> <li>・国については、売上が50%減少した事業者に対し新たに支援金を創設。</li> <li>・別海町は商工会と協議し町内事業者へ5月における影響等を調査し、今後の経済支援策の基礎資料とするためアンケート調査を実施することになった。</li> <li>5月26日から6月11日まで</li> <li>・調査実施に伴う商工会との役割分担については、会員は商工会、会員以外は町で配布集計を行い、最終集計は町が実施する。</li> <li>・道の協力金の対象の事業者は。</li> <li>・70件前後と予想されます。</li> <li>・商工会と協力してアンケート調査をして支援策を考えることはいいことだと思う。</li> <li>支援策を実施するには財源が必要だが、臨時交付金なのか財調なのか。</li> <li>・どの業種がどのくらいの支援を求めているかによると思う。</li> <li>国の3次交付金については、プレミアム商品券を計画していたが、自粛によりできるかわからない状況のため、アンケートの結果により計画の変更も必要となる。</li> </ul>
委員長 8番 松壽	
商工観光課主査 武田	
委員 3番 田村	
商工観光課長 田畑	

## 令和3年第6回産業建設常任委員会 要点記録

産業振興部長	門脇	<p>財調や予備費の使用については、支援策が決まり次第財政と協議する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・国に3次交付金はまだ変更ができるという話もきいているので、追加も検討していきたい。財源については補正対応等も考えられるし、今後の交付金等の状況を見ながら検討する。</li><li>・アンケートをとって支援策をやるという町の積極性は認める。</li></ul> <p>やはり、財源がなければ支援はできないので、町としては財源を確保してから、見通しをたてて、支援策をやっていただければいいなということです。</p>
委員	3番 田村	
委員長	8番 松壽	
委員長	8番 松壽	
		閉会挨拶
		11:51 閉会